

糖尿病の  
トータルケアを考える

2024年9月20日(金)

19:00~19:45

開催 Zoomウェビナーによるオンライン配信

テーマ 糖尿病と歯周病

座長 角川 智子 先生  
富谷中央病院 副院長

演者 中澤 正絵 先生  
富谷中央病院 歯科衛生士長

糖尿病と歯周病

地域糖尿病療養指導士としての  
歯科衛生士の役割



※本会は、宮城県、山形県、秋田県糖尿病療養指導士  
認定更新のための研修単位を取得予定です。

ご視聴方法

本講演会はZoomウェビナーを利用したLIVE配信講演会です。  
ご視聴を希望される方は**事前登録が必要となります**。  
右記、二次元コードまたは下記URLよりご登録下さい。  
後日、視聴方法などの詳細をメールにて、ご案内させていただきます。  
ご連絡頂く「個人情報」は、本会運営の目的のみ使用させていただきます。  
[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_YdHEOzf9TWeOCa2W3C1wCg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_YdHEOzf9TWeOCa2W3C1wCg)



SMP-Approved

## 【中澤 正絵 先生 ご略歴】

2005年～現在

医療法人盟陽会富谷中央病院に歯科衛生士として勤務

現在は歯科衛生士長

2006年 スウェーデン イエテボリ大学歯周病科研修

2007年 日本歯周病学会認定歯科衛生士

2012年 日本口腔インプラント学会専門歯科衛生士

2014年 日本医療機器学会 第2種滅菌技士

2015年 東北大学大学院歯学研究科歯内歯周病治療学分野修士課程修了

2017年 宮城県糖尿病療養指導士

2023年 日本歯科衛生士会糖尿病予防指導認定歯科衛生士



### 【要旨】

糖尿病の人は一般の人に比べて2.6倍歯周病になりやすいといわれています\*。

歯周病は歯の喪失原因の第一位であり、歯を失うと咀嚼機能の低下を招き、食物繊維などを多く含む食品が噛みにくくなること、また食事のおいしさが低下することから栄養のバランスが偏ります。特に軟い炭水化物、糖質をあまり噛まずに飲みこむ傾向にもあります。糖尿病治療において食事療法を有効に行うためにも、お口の健康を維持することは重要なことです。

1年に一回は歯周病検査と咀嚼機能検査を含めた定期健診を欠かさず行うことは、生涯を通じてバランスの取れた栄養摂取を可能にします。今回は糖尿病療養においての“お口の健康の重要性”について歯科衛生士の立場からお話させていただきます。

\* Diabetes Care 13:836-840.1990

